

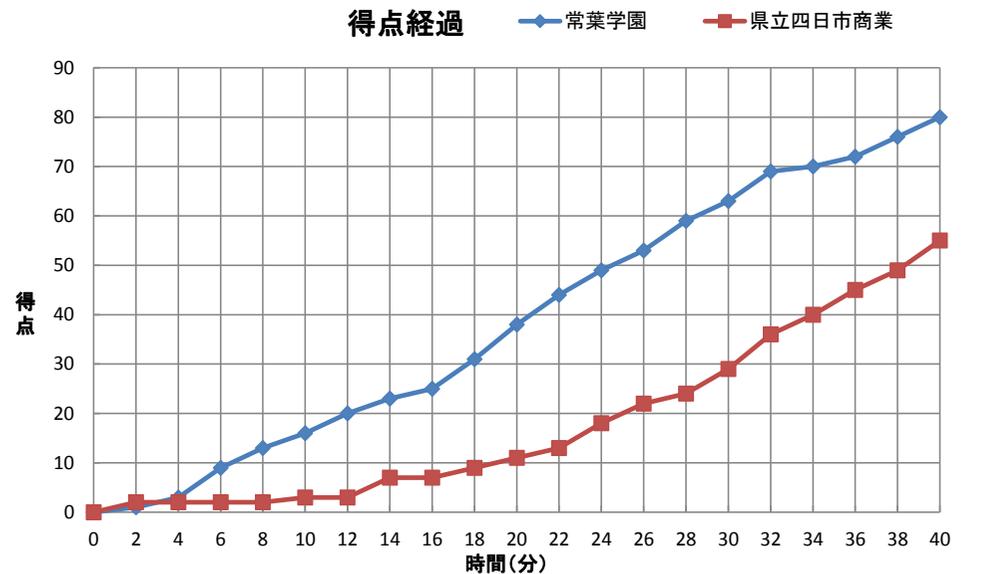


平成27年度全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
第68回全国高等学校バスケットボール選手権大会

個人トータル表

女子		平成27年7月30日 11:40 開始													
2回戦		山城総合運動公園体育館 E													
◎ 常葉学園 (静岡県)	80	<table border="1"> <tr><td>16</td><td>1st</td><td>3</td></tr> <tr><td>22</td><td>2nd</td><td>8</td></tr> <tr><td>25</td><td>3rd</td><td>18</td></tr> <tr><td>17</td><td>4th</td><td>26</td></tr> </table>	16	1st	3	22	2nd	8	25	3rd	18	17	4th	26	55 県立四日市商業 (三重県)
16	1st	3													
22	2nd	8													
25	3rd	18													
17	4th	26													
番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則	番号	氏名	得点	3P	2P	FT	反則		
* 4	篠宮 杏奈	15	0	7	1	2	* 4	平末 明日香	20	1	6	5	3		
* 5	見崎 南美	21	0	9	3	5	* 5	高田 未来	0	0	0	0	2		
* 6	河合 夏海	15	1	5	2	2	* 6	辻本 晴香	12	0	4	4	1		
7	柴 美佑	4	0	2	0	1	* 7	大谷 玲奈	5	1	1	0	1		
8	大瀧 菜月	-	-	-	-	-	8	山川 波乙	0	0	0	0	0		
9	小泉 友里	-	-	-	-	-	9	水嶋 彩乃	0	0	0	0	1		
10	伊東 ひかる	3	0	1	1	1	10	中川 実優	0	0	0	0	0		
* 11	高橋 夏瑠	6	0	2	2	3	* 11	北川 愛理	7	0	2	3	2		
* 12	伊東 かおる	13	0	5	3	1	12	廣田 愛	0	0	0	0	1		
13	造酒 祐香	-	-	-	-	-	13	境 奏穂	4	0	1	2	1		
14	野本 陽香	2	0	1	0	1	14	奥山 瑞生	5	1	1	0	2		
15	山下 あい	1	0	0	1	0	15	御宿 世理香	2	0	1	0	0		
コーチ	小前 宏史					0	コーチ	横山 俊幸					0		
Aコーチ	佐野 恵子						Aコーチ	鈴木 則恵							
合計		80	1	32	13	16	合計		55	3	16	14	14		
主審: 米村 悠美															
副審: 香野 学															

得点経過



CTO	1・2P		3・4P			OT1	OT2	OT3	OT4
TeamA	5:40	19:42	28:55	:	:	:	:	:	:
TeamB	7:39	12:52	:	:	:	:	:	:	:

〔戦評〕
東海の実力校同士の対戦となった2回戦。四日市商業はハーフコートマンツーマン。常葉はシュートが決まった後2-2-1のプレスを仕掛けてくる。最初4分間両チームともディフェンスがよく点が取れない。しかし常葉のシュートが1本決まると次第にディフェンスが効いてきて速攻やドライブで得点を重ねる。常葉の堅いディフェンスで点が取れない市商は残り2分、13対2のところタイムアウト。その後2-2-1-1のゾーンプレス引いて1-2-2のゾーンをひきミス誘うが、常葉動じず16対3で終了。
第2Pに入り常葉#4のリバウンド、速攻でリードを広げる。対する市商は#4のジャンプシュート#6のドライブで対抗するがリバウンドから速攻を浴びてさらにリードを広げられて38対11で前半終了
第3P#6の連続シュートで気を吐くが、ゾーンの中が空いて簡単にシュートを許してしまう。その後市商はマンツーマンに戻す。
さらに、残り3分市商#4のドライブが決まり反撃ののろしを上げ、ダブルチームに行くとミス誘う最後#4が3Pを決めて63対29で終了。
第4Pに入り#11のドライブがようやく決まり次第に市商のペースになる。さらに市商#4が得点を重ね踏み張って70対40とするもそこまでであった。80対55で試合終了。
この試合スピード豊かな市商#4をどうするかであったが、常葉のディフェンスが素晴らしくそこからの速攻も確実にそういう部分でも見応えのある試合であった。

戦評: 山本 健一

記録: 城陽高校